

奈良市協働のQ&A

vol.9

協働は、「2つ以上の団体等が力を合わせ、より大きな効果を生み出すこと」ですから、一緒に事業等に取り組む相手が必要です。では、その相手はどのように選び、決定すればいいのでしょうか。協働の相手の決定方法やその基準について、今回は2問続けて紹介します。



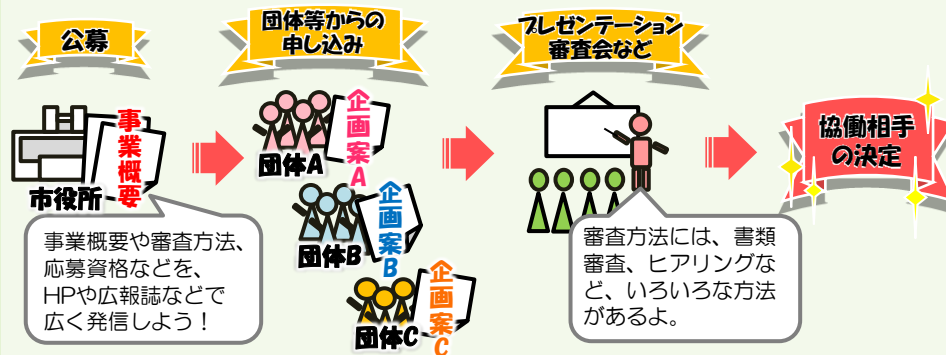
Q11

協働の相手はどうやって決めるの？

A11

協働の相手を決定する時には、相手が法人格を持っているかないかなどの組織の形態で判断するんじゃなくて、活動目的や活動実績などをよく調べて、その事業を進める能力があるか、また、財政状況は健全かななどを考慮して決定しよう！
協働することで、より質の高いサービスが提供できるよう、相手をいろんな角度から見る必要があるよ。

(例)公募による相手の選定の流れ



また、公募による選定以外にも、協働の相手については協働推進課やボランティアインフォメーションセンター、ボランティアセンターで、事業と市民公益活動団体とのコーディネートも行っているため、気軽に相談してね。

また、「奈良市市民参画及び協働によるまちづくり推進計画」では、奈良市が過去に行った協働事例の評価と計画を奈良市のホームページで公開しているため、ぜひ参考にしてみよう。【奈良市市民参画及び協働によるまちづくり推進計画】

<http://www.city.nara.lg.jp/www/contents/1292811162915/index.html> (市政>各課のページ>協働推進課>担当業務>市民参画>市民参画及び協働によるまちづくり推進計画)

Q12

協働の申し出が多数あった場合、相手を選択する基準はどのようにすればいいの？

A12

複数の相手から協働の申し出を受けた場合は、相手に企画を提案してもらい、取り組む協働事業の目的がしっかり達成できるかどうかについて審査、選考を行い、相手を選択しよう！
相手を選ぶ時は、以下のようなことを参考にしよう！

例えば…

- ✓ **相手からの協働の申し出は、市の政策と合っているかな？**
相手からの申し出が、現在の市の政策と方向性が違っていないか確認しよう。
- ✓ **相手の活動の内容や、協働の実績はどうか？**
これまで行ってきた活動の内容や、行政との協働経験なども参考にしよう。
- ✓ **相手の団体等のスタッフはどうか？**
専門的な知識を持つスタッフの有無や、事業を行えるだけのスタッフ数がそろっているかも見てみよう。
- ✓ **団体などに定款や規約はあるかな？**
団体としての基礎はしっかりしているかな？また、それに基づいた、総会や役員会の開催状況なども参考にしよう。
- ✓ **収支の健全性など、運営状況はどうか？**
団体の財政収支は健全かな？また、きちんと団体運営されているかな？
- ✓ **活動などの情報公開はしてるかな？**
市民に向けて活動状況などを公開しているかな？また、どんな内容を公開してるかな？
- ✓ **その他にも…**
特定の宗教を布教するための団体、または、政治的活動を行う団体じゃないことを確認しよう！



そっかあ…協働の相手を選ぶには、相手の申し出だけでなく、いろいろな面から相手を見なくちゃいけないんだね！

NEXT!

Q13 協働するためのパートナーを探したい場合、相手の事前評価や事業実績が充分かどうか等がわかる案内やホームページ等はあるの？

…まずは相手の情報が知りたいんだけど…

